

アルテリツカ

演芸座

会場 新百合トウエンティワンホール
多目的ホール
(新百合ヶ丘駅北口から徒歩2分)
料金 全席指定 3,000円(両日とも)
未就学児童入場不可

二人会

五街道雲助
初音家左橋



人間国宝
五街道雲助



初音家左橋

前座 隅田川わたし

人間国宝・雲助「代書屋」他一席
実力派・左橋「試し酒」他一席

5/6 祝月 14:00開演 (13:30開場)
振休 火

昭和の演芸

お好み寄席

落語・講談・モノマネ・謎かけ漫談・和風奇術

座長 一玄亭米多朗



はたけんじ



神田紅



ねづっち



マジシャン小梅



前座 三遊亭げん馬

懐かしの昭和の寄席演芸

5/5 祝月 14:00開演 (13:30開場)

ニッ目落語会

将来有望!
川崎出身在住
若手の落語家に注目



柳家小はぜ



柳亭市若



桂雀丸



立川寸志



立川ういん

5/4 日 14:00開演 (13:30開場)

会場 新百合トウエンティワンホール
多目的ホール
料金 全席自由 1,500円 未就学児入場不可

アルテリッカ演芸座2025 出演者プロフィール

5月6日(火・振休) 五街道雲助・初音家左橋 落語二人会

ごかいどうくもすけ
五街道雲助



1948年3月2日生、東京都墨田区出身。明治大学商学部中退後、1968年2月、十代目金原亭馬生入門。前座名「金原亭駒七」。1972年11月、二ツ目昇進「六代目五街道雲助」改名。1980年、第3回につかん飛切落語会「奨励賞」。1981年3月、真打昇進。2009年文化庁芸術祭優秀賞。2014年芸術選奨文部科学大臣賞大衆芸能部門受賞。2016年11月、紫綬褒章。2023年7月、重要無形文化財の保持者「人間国宝」認定。

はつねや さきょう
初音家左橋



1956年1月4日生、川崎市多摩区菅出身在住。法政大学経済学部卒業。1979年、十代目金原亭馬生入門。前座名「小駒」。1982年、馬生没後、兄弟子の伯楽門下へ移籍。1995年、真打昇進。初代「初音家左橋」改名。1987年度につかん飛切落語会「努力賞」。1993年度同落語会若手落語家「奨励賞」。1995年国立演芸場花形演芸会「金賞」受賞。2002年度文化庁芸術祭優秀賞。2023年度川崎市文化賞受賞。ラゾーナ寄席・しんゆり寄席世話人。

5月5日(月・祝) 昭和の演芸お好み寄席

いちげんてい よねたろう
一玄亭米多朗



1966年4月23日生、大田区糀谷出身、多摩区菅稲田在住。昭和61年、東八郎「笑塾」第一期生入塾。昭和63年、桂米助に入門。平成14年真打昇進「桂米多朗」改名。令和5年9月「一玄亭米多朗」改名。平成28年中学校国語指導資料・DVD古典教材編1年、落語「時そば」採用。中野島中学校元PTA会長。ラゾーナ寄席・しんゆり寄席世話人。かわさき産業親善大使・多摩区初代観光大使に任命。川崎郷土市民劇「日本民家園物語・南武線誕生物語・百年への贈り物」芝居にも出演。

はたけんじ
はたけんじ



1948年2月21生まれ、東京都出身。昭和43年に芸能界入りし、昭和45年「浅草松竹演芸場」初出演。千昌夫・尾崎紀世彦等の専属司会。昭和54年、フジTV日本放送演芸大賞部門賞受賞。堺すすむ・佐々木つとむ・はたけんじ「ものまね御三家」結成。三波春夫の「お客様は神様です」でブレイクし流行語となる。ものまね「もしもしシリーズ」考案者。「笑点」はじめ数々のテレビ・ラジオ・舞台に出演で活躍中。特技：料理(調理師免許取得)。趣味：ゴルフ(HC6)、野球、SNS発信観覧。

かんだくれな
神田紅



福岡県福岡市出身。福岡県立修猷館高校卒。早稲田大学商学部中退、文学座付属演劇研究所生を経て市原悦子の付き人などを経験。その後、昭和54年、二代目神田山陽師入門。平成元年、真打昇進。平成2年、落語芸術協会の正会員。平成20年4月、日本講談協会副会長就任。平成22年4月、日本講談協会会長就任。講師の他に女優・映画評論家・レポーター等。特技：日舞(名取り、藤間勘喬)、端唄、三味線、タップ。好物はお酒(最近は少々控える)、花火、山歩き、尾崎豊。

ねづっち
ねづっち



1975年2月18日、東京都日野市出身。東洋大学法学部卒業。平成9年(1997年)芸人デビュー。平成22年、即興なぞかけで注目を集め「ととのいました!」は「新語・流行語大賞」TOP10入りを果たす。平成23年(2011年)ソロライブ「ねづっちのイロイロしてみる60分」を毎月開催中。J.COM足立「ねづっち散歩」『東京新聞』(「ねづっちの謎かけ道場」隔週水曜朝刊)YouTube「ねづっちチャンネル」『毎日ねづっち』。2024年、令和5年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

まじしゃん こうめ
マジシャン小梅



高校在学時に手品部部長を務め、マジシャンになるきっかけとなる。ビートたけしの冠番組「はじめてのたけし」で「美しすぎる高偏差値マジシャン」として取り上げられる。2022年に大阪の女性マジシャンSUZYとマジック全国ツアーを企画し全国8都市、2023年には全国10都市で公演を開催。2023年には多国から参加する「中国深圳」でのマジックコンテストにて、ファイナリストに選出。趣味はポールドダンスで、2024年に東戸塚で行われたコンテストで3位となる。

5月4日(日) ニツ目落語会

やなぎや こはぜ
柳家小はぜ



1982年10月4日生、麻生区出身、町田市在住。2011年12月、柳家はん治入門。前座名「小はぜ」。2016年11月、二ツ目昇進。2017年5月の産経ニュース「派手さはないが今一番輝いている二ツ目」と紹介。寄席を中心に町田市・麻生区でも落語会を開催して精力的に活動中。

りゅうてい いちわか
柳亭市若



1986年4月30日生、麻生区出身。5歳までオランダ・アムステルダムで過ごす。白山小・中、麻生高と地元で育ち、日本大学大学院生物資源科学研究科修了。2015年2月、四代目柳亭市馬入門。前座名「市若」。2020年2月、二ツ目昇進。趣味：料理・競馬。特技：バイオリン・笛演奏。

たてかわ ういん
立川ういん



1987年9月29日生、横浜市馬車道出身、麻生区多摩美在住。学習院大学経済学部出身。2013年6月、立川志らく入門。前座名「らくぼ」。2021年元日、二ツ目昇進「ういん」に改名。祖父・父が60年馬車道で経営していた老舗喫茶「WIEN」の名にちなみ命名。趣味・特技：料理。

かつら ささまる
桂笹丸



1989年7月1日生、東京都昭島市出身、麻生区高石在住。東京経済大学経済学部卒業。2014年3月、桂竹丸入門。前座名「竹丸」。2018年5月、二ツ目昇進「笹丸」に改名。日商簿記1級・会計士試験2度挑戦し、夢破れ落語家となる。趣味：ヒップホップ。特技：インプロ(即興演劇)。

たてかわ すんし
立川寸志



1967年6月7日生、東京都立川市出身、高津区在住。2011年8月、立川談四楼に44歳の記録の高齢で入門。3年7ヶ月の前座修業を終え、2015年3月、二ツ目昇進。東京の二ツ目の中では57歳の最高齢として「遅れて来た落語少年」キャッチフレーズで奮闘中。

ニツ目落語会関連イベント

3月4日(火)
新百合ヶ丘総合病院STRホール
詳細はアルテリッカしんゆりホームページへ



チケットご購入のご案内

アルテリッカは、ジャンルを超えた芸術の祭典!

インターネット

アルテリッカしんゆり公式ホームページ(24時間対応)
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

電話予約

しんゆりチケットセンター

TEL. **044-959-2255**

(9:00~19:30)

※毎月の施設点検日を除く

窓口販売 (A、B、C、D/地図参照)

A しんゆりチケットセンター (川崎市アートセンター内)

(9:00~19:30) ※毎月の施設点検日を除く

B 新百合トウエンティワンホール (10:00~17:00)

C 昭和音楽大学チケットセンター (昭和音楽大学南校舎内)

(10:00~12:00/13:00~18:00) ※土・日・祝を除く

D マイタウンチケットセンター マブレ専門店街「写真工房 彩」内

(平日9:00~19:00/土・日・祝10:00~19:00)

1月17日(金)よりNet先行発売
(1月24日まで)

1月31日(金)より一斉発売!
良いお席はお早めに



主催：川崎・しんゆり芸術祭実行委員会 共催：川崎市 川崎市教育委員会
後援：「音楽のまち・かわさき」推進協議会 NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり 「映像のまち・かわさき」推進フォーラム